



コンピューターシステム株式会社 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

2021年11月1日
コンピューターシステム株式会社
代表取締役 大塚 純孝

SDGsの達成に向けた取組み

【お客さま究極満足の経営】

ITに関するエンジニア集団として、高い技術力と豊かな人間性で最先端サービスを提供し、お客さまの課題を解決する優れたシステムづくりに努めてまいります。

【具体的な取組み】

- ・お客さまのニーズに応じたソリューションをワンストップで提供
- ・MCS（Most Customer Satisfaction）活動の展開
- ・APNセレクトコンサルティングパートナーとしてのお客さま支援強化
- ・提案制度の推進と社員の提案力を高める研修等の実施



【働きやすい職場づくり】

社員のワークスタイルやライフスタイルに合わせて、安心して働ける環境を整えることで、働きやすい職場づくりに努めてまいります。

【具体的な取組み】

- ・業務に応じた適正な労働時間の管理徹底
- ・相談窓口の設置等のハラスメント対策を強化
- ・社内制度の拡充により仕事と子育ての両立を支援
- ・社外資格取得者に対する永続的な手当の支給



【地域社会への貢献】

地域を大切にした事業活動を徹底するとともに、地域の教育やスポーツ振興活動に参画することで、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【具体的な取組み】

- ・地方経済活性化に向けた愛媛ニアショナ開発協議会への参画
- ・地元人材の積極的な採用とインターンシップの受入れ
- ・学生応援奨学基金の創設
- ・地域スポーツ団体への協賛



【環境・脱炭素への対応】

社内での環境に関する啓蒙活動の徹底により、社員一人ひとりの環境に関する意識を高め、エコ活動を推進することで、低炭素社会の実現に貢献してまいります。

【具体的な取組み】

- ・廃棄物の削減や分別、リサイクルの推進
- ・エネルギー消費量の少ない機器、設備を導入
- ・業務のデジタル化によるペーパーレス化を推進
- ・地球温暖化対策への社員の能動的な取組みを奨励



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

